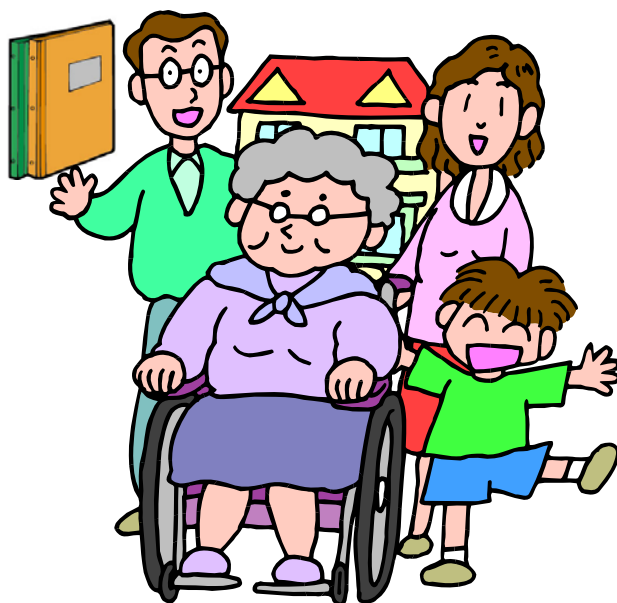


# 地区支援班マニュアル

＝ 地域台帳の作成にあたって ＝



平成21年1月

宇都宮市

# 「地域台帳」～市が地区支援班に貸出・提供する書類～

## 「台帳」とは？

- ・台帳……………『災害時援護希望申込書（兼台帳）』をいいます。
- ・地域台帳……………地区支援班で使用するため、台帳を複製（コピー）したものをいいます。
- ・地域台帳等……………地域台帳及び台帳の一覧表（『宇都宮市災害時援護希望者一覧表』）⇒台帳から、『氏名』・『住所』・『避難支援者』など安否確認・避難誘導等に必要の個人情報を抜粋したもの）その他必要に応じて地区支援班に提供する資料の総称のことをいいます。

## 災害時援護希望申込書（兼台帳）

図. 1 【表 面】

(様式1)

**災害時援護希望申込書（兼台帳）** 平成 年 月 日

(あて先) 宇 都 宮 市 長  
私は、災害時援護者登録制度の趣旨に賛同し、災害時の避難支援及び避難所における支援を希望し、同制度に登録することを希望します。  
また、私が届け出た下記個人情報を市が地区災害時援護者支援班、避難支援者、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

台帳登録者		代理記載及び代理申込みの場合	登録者との関係	印
住所	宇都宮市	電話番号	家族構成 該当する数字に○をつけてください	1 ひとり暮らし 2 高齢者のみの世帯 3 その他
フリガナ		性別	生 年 月 日 ( 歳 )	
氏 名		印	男・女 明・大・昭・平 年 月 日	

緊急時連絡先（緊急時に連絡をとる人です。できるだけ記載してください。）

フリガナ	続柄	住 所	電 話 番 号
氏名			

【特記事項】該当する事項に○をつけてください。

1 立つことや歩行ができない	13 人工呼吸器をつけている
2 支え等につかまることができない	14 人工透析を受けている
3 外出時は、車椅子を使用している	15 精神的な動揺がはげしい
4 外出時は、杖や歩行器を使用している	16 方向がわからない
5 音が聞こえない	17 危険なことを判断できない
6 音を聞き取りにくい	18 顔を見てもらいや家族とわからない
7 明るがわからない	19 その他
8 物が見えにくい	
9 声が出ない	
10 ことをうまく話せない	薬を飲んでいる病気（あればいくつでも）
11 飲みこむことができない	ア 血圧 イ 心臓 ウ 腎臓 エ 肝臓
12 在宅酸素療法を行っている	オ 喘息 カ 糖尿 キ うつなど
	ク その他 { }

※避難支援者は、ボランティア精神に基づき支援をするものです。  
※この台帳に記載された情報は、災害発生時に地域の支援により生命等の安全を図るために活用するものであり、それ以外の用途に使用したり、他に情報を流したりすることを禁止します。  
宇 都 宮 市

太枠内のみ記入してください

図. 2 【裏 面】

**地域記入欄**

私は、表記台帳登録者の避難支援者（基本的に情報伝達支援者を兼ねる）になることに同意します。また、私の下記個人情報を登録者、市、地区災害時援護者支援班、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

本人 自署 フリガナ 氏名	住所	宇都宮市	電話 番 号
本人 自署 フリガナ 氏名	住所	宇都宮市	電 話 番 号
本人 自署 フリガナ 氏名	住所	宇都宮市	電 話 番 号

地区避難所

拠点福祉避難所

単位自治会名	電話番号	( )
単位自治会名	電話番号	( )
自治地区別自治会	電話番号	( )

図. 3 宇都宮市災害時援護希望者一覧表

(様式2)

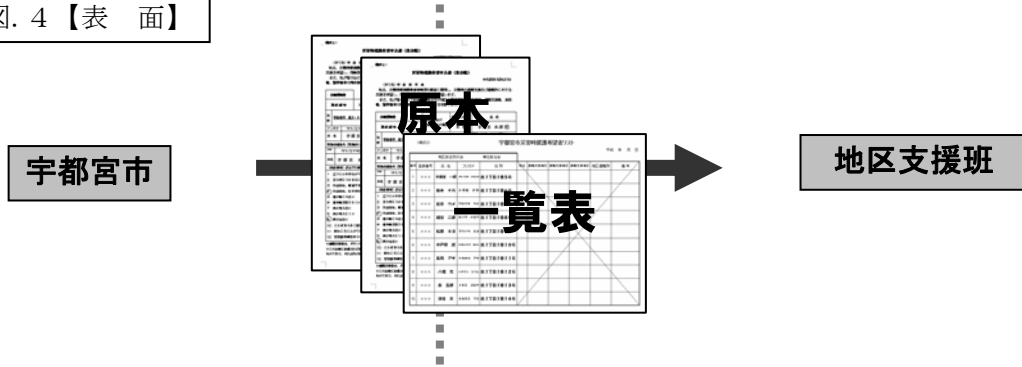
**宇都宮市災害時援護希望者一覧表** 平成 年 月 日

番号	地区		単位自治会		方書	班名	避難支援者①	避難支援者②	避難支援者③	地区避難所	備 考
	登録番号	氏 名	フリガナ	住 所							
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

# 1 台帳の貸し出しについて

『災害時援護希望申込書（兼台帳）』の裏面（地域記入欄）を記入していただくために、申込書の原本を、地区支援班に貸し出しします。

図. 4 【表面】



- ③「台帳」に基づき「一覧表」を作成【市】
  - ④市から地区支援班へ、「台帳」と「一覧表」を貸出【市⇒地区支援班】
- 地区支援班の手引き P. 4より

## 地区支援班へ貸し出しするもの

### ◆台帳

申込書の原本をお渡しします。

表面は記入されており、地区支援班には裏面を記入していただきます。

図. 5 【表面】

(様式1) 災害時援護希望申込書（兼台帳） 平成19年12月10日

(あて先) 宇都宮市長  
私は、災害時援護者登録制度の趣旨に賛同し、災害時の避難支援及び避難所における支援を希望し、同制度に登録することを希望します。  
また、私が届け出た下記個人情報をもとに地区災害時援護者支援班、避難支援者、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

台帳登録者	代理記載及び登録者の関係	長男
地区番号	14	氏名 宇都宮水部
住所	宇都宮市 旭1-1-5 コーポ市役所202 電話番号 028-632-2357	家族構成 ①ひとり暮らし 該当する年齢 ②高齢者のみの世帯 ③その他
フリガナ	ウツ/ミヤハナコ	性別 男・♀ 生年月日 (86歳)
氏名	宇都宮花子	頭(大) 昭・早10年10月10日
緊急時連絡先(緊急時に連絡をとる人です。できるだけ記載してください。)	フリガナ ウツ/ミヤタロウ	続柄 住所 電話番号
	氏名 宇都宮水部	長男 東京都千代田区〇〇町1-1-1 090(****)**** 東京マンション202 03(****)****
【特記事項】該当する事項に○をつけてください。		
1 立つことや歩行ができない	13 人工呼吸器をつけている	大枠内のみ記入してください
2 支え等にかまることができない	14 人工透析をうけている	
3 外出時は、車椅子を使用している	15 精神的な動揺がはげしい	
④ 外出時は、杖や歩行器を使用している	16 方向がわからない	
5 音が聞きえない	17 危険なことを判断できない	
6 音を聞き取りにくい	18 誰を見ても知人や家族とわからない	
7 物が見えない	19 その他	
8 物が見えにくい	月・水曜日は〇〇のデイサービス利用 日中は1階に寝ていることが多い 筆談している	
⑨ 声が出ない	薬を飲んでいる病気(あればいくつでも)	
10 ことばをうまく話せない	ア 血圧 イ 心臓 ウ 腎臓 エ 肝臓	
11 飲みこむことができない	オ 喘息 カ 糖尿 キ うつなど	
12 在宅酸素療法をうけている	② その他 [ 糖尿病のため、インシュリン注射している 薬の量は医師に指示されています ]	

※避難支援者は、ボランティア精神に基づき支援するものです。  
※この台帳に記載された情報は、災害発生時に地域の支援により生命等の安全を図るために活用するものであり、それ以外の用途に使用したり、他に情報を流したりすることを禁止します。  
宇都宮市

図. 6 【裏面】

地域記入欄 記載例

私は、表記台帳登録者の避難支援者（基本的に情報伝達支援者を兼ねる）になることに同意します。また、私の下記個人情報を登録者、市、地区災害時援護者支援班、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

本人自署	フリガナ 宇都宮 一郎	住所	宇都宮市 旭1丁目1番5号	電話番号	632-2222
本人自署	フリガナ 宇都宮 二郎	住所	宇都宮市 旭1丁目2番5号 佐藤アパート101号	電話番号	632-2222
本人自署	フリガナ 宇都宮 三郎	住所	宇都宮市 旭1丁目3番5号	電話番号	632-2222

地区避難所 中央小  
拠点福祉避難所

(例) ●●自治会 ●●班で支援します。  
(例) ●●地区自主防犯会 ●●支援で支援します。

単位自治会名	旭2中央	1班
単位自治会長		電話番号 ( )
担当地区民生委員		電話番号 ( )

◆一覧表

一覧表では、「氏名」「フリガナ」「住所」を記載し、町名別かつ地番順に並び替えたものをお渡しします。

図. 7

(様式2) 宇都宮市災害時援護希望者一覧表 平成 年 月 日

番号	登録番号	地区		単位自治会		方書	氏名	避難支援者①	避難支援者②	避難支援者③	地区避難所	備考
		氏名	フリガナ	住所	住所							
1	×××	宇都宮 一郎	ウツノミヤ イチロウ	旭1丁目1番5号								
2	×××	栃木 ナカ	トチギ ナカ	旭1丁目1番6号								
3	×××	若草 ウメ	ワカクサ ウメ	旭1丁目1番7号								
4	×××	細谷 二郎	ホソヤ シロウ	旭1丁目1番8号								
5	×××	松原 キヨ	マツハラ キヨ	旭1丁目1番9号								
6	×××	中戸祭 武	ナカトマツリ タケシ	旭1丁目1番10号								
7	×××	長岡 アサ	ナガオカ アサ	旭1丁目1番11号								
8	×××	八幡 充	ハチマン ミツル	旭1丁目1番12号								
9	×××	泉 五郎	イズミゴロウ	旭1丁目1番13号								
10	×××	清住 文	キヨスミ フミ	旭1丁目1番14号								

**台帳等の管理・取扱いについて**

1. 日常の管理方法
  - 紛失、盗難防止や個人情報の流出防止のため、施錠可能な環境等、安全な場所に保管してください。
2. 複写・複製の禁止
  - 市から貸与された情報の紙媒体及びデジタルデータでの複写、複製は禁止されています。
3. 事故発生時の対応
  - 台帳等が紛失や盗難に遭った場合、直ちに市に連絡し、指示に従ってください。

## 2 要援護者宅への訪問について

台帳の裏面（地域記入欄）にある，災害が起こったときの「避難支援者」「地区避難所」を決めていただくため，要援護者宅へ訪問していただきます。

- ⑤地区支援班の方による要援護者宅訪問【地区支援班】
- ⑥避難支援者の選任【地区支援班】
- ⑦避難所の選定【地区支援班】

地区支援班の手引き  
P. 4 より

### 行っていただくこと

1. 要援護者に登録意志を再確認する。
2. 避難支援者を誰にするか決める。
3. どこに避難するか，避難所を決める。

### 要援護者への通知

地区支援班で要援護者宅へ訪問する前に，市では，要援護者の方へ「お宅訪問について協力をお願い」を送付します。

図. 8 【表面】

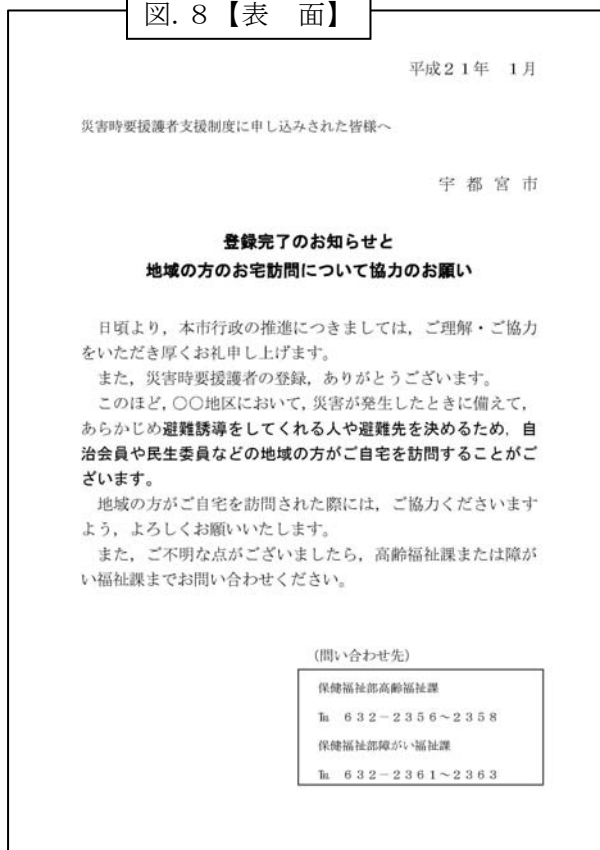
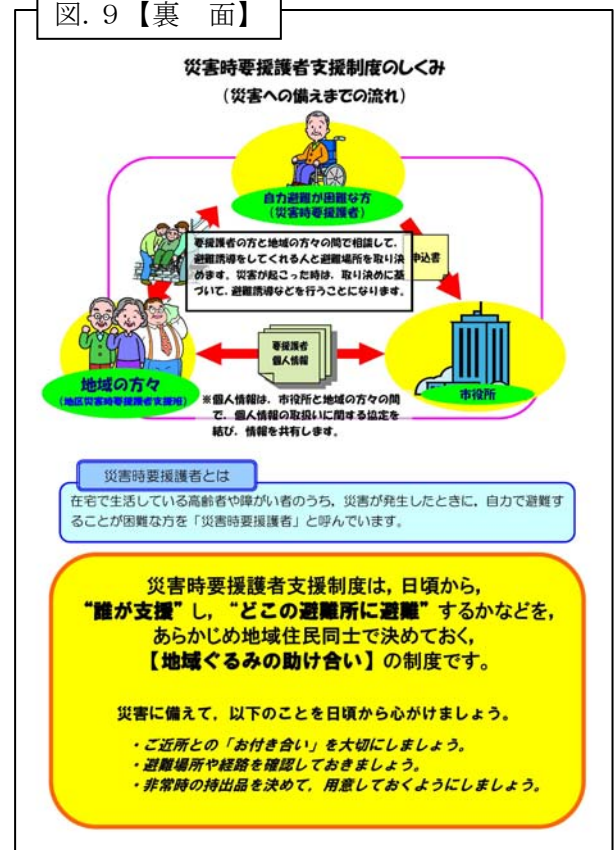


図. 9 【裏面】



## 訪問したときに

要援護者が記入する場所を誤っていたり、記入が十分でないものがあるため、台帳に記載してある内容を確認してください。  
気が付いた範囲で、訪問時に要援護者に確認し、修正等の対応をお願いいたします。

### ◆台帳表面（申請者記入欄）

項目	対応
①押印無し	要援護者から押印をもらう。
②緊急時連絡先未記入	要援護者に連絡先を確認する。

図.10【表面】




(様式1)

### 災害時援護希望申込書（兼台帳）

平成19年12月10日

(あて先) 宇都宮市長

私は、災害時要援護者登録制度の趣旨に賛同し、災害時の避難支援及び避難所における支援を希望し、同制度に登録することを希望します。  
また、私が届け出た下記個人情報を市が地区災害時要援護者支援班、避難支援者、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

台帳登録者	代理記載及び代理申込みの場合	登録者との関係	長男
地区番号	14	氏名	宇都宮太郎 
住所	宇都宮市 旭1-1-5 コーポ市役所202 電話番号 028-632-2357	家族構成	① ひとり暮らし ② 高齢者のみの世帯 ③ その他
フリガナ	ウツ/ミヤハナコ	性別	男・ 
氏名	宇都宮花子 	生年月日	昭和10年10月10日

緊急時連絡先（緊急時に連絡をとる人です。氏名だけ記載してください。）

フリガナ	ウツ/ミヤタロウ	続柄	長男	住所	東京都千代田区〇〇町1-1-1	電話番号	090(****)**** 03(****)****
氏名	宇都宮太郎				東京マンション202		

【特記事項】該当する事項に○をつけてください。

1 立つことや歩行ができない	13 人工呼吸器をつけている
2 支え等につかまることができない	14 人工透析をうけている
3 外出時は、車椅子を使用している	15 精神的な動揺がはげしい
④ 外出時は、杖や歩行器を使用している	16 方向がわからない
5 音が聞こえない	17 危険なことを判断できない
6 音を聞き取りにくい	18 顔を見ても知人や家族とわからない
7 物が見えない	19 その他
8 物が見えにくい	月・水曜日は〇〇のデイサービス利用 日中は1階に寝ていることが多い 筆談している
⑨ 声が出ない	薬を飲んでいる病気（あればいくつでも） ア 血圧 イ 心臓 ウ 腎臓 エ 肝臓 オ 喘息 カ 糖尿 キ うつなど ク その他 [糖尿病のため、インシュリン注射している 薬心症の貼付薬を使用している]
10 ことばをうまく話せない	
11 飲みこむことができない	
12 在宅酸素療法をうけている	

※避難支援者は、ボランティア精神に基づき支援をするものです。  
※この台帳に記載された情報は、災害発生時に地域の支援により生命等の安全を図るために活用するものであり、それ以外の用途に使用したり、他に情報を流したりすることを禁止します。

宇都宮市

太枠内のみ記入してください

◆台帳裏面（地域記入欄）

※通常，裏面は白紙です。

(1)「避難支援者」欄

項目	対応
①避難支援者がすでに記入されたもの	要援護者及び避難支援者に確認する。

図. 1 1 【表 面】

**地域記入欄**

私は、表記台帳登録者の避難支援者（基本的に情報伝達支援者を兼ねる）になることに同意します。  
また、私の下記個人情報を登録者、市、地区災害時要援護者支援班、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

本人 自署	フリガ 氏名	住所	宇都宮市	電 話 番 号
本人 自署	フリガ 氏名	住所	宇都宮市	電 話 番 号
本人 自署	フリガ 氏名	住所	宇都宮市	電 話 番 号

地区避難所

~~拠点福祉避難所~~

.....

.....

.....

単位自治会名			
単位自治会長	電話番号	( )	
担当地区民生委員	電話番号	( )	

(2)「地区避難所」（地区福祉避難所）欄

項目	対応
②避難所がすでに記入されたもの	要援護者に避難所を確認する。※

(3)「単位自治会名」欄

項目	対応
③単位自治会がすでに記入されたもの	要援護者に自治会名を確認する。※

※変更する場合は、誤記を二重線で抹消した上で正しい事項を空いているスペースへ記載してください。



# 避難支援者の記載について

避難支援者としての対応が、個人か組織かで、記載方法が異なります。

避難支援者が個人の場合 ⇒ 「避難支援者」欄に記入  
 避難支援者が組織の場合 ⇒ 中段の余白欄に記入

避難支援者が個人の場合

避難支援者が組織の場合

図. 1 3

**地域記入欄** **記載例**

私は、表記台帳登録者の避難支援者（基本的に情報伝達支援者を兼ねる）になることに同意します。  
※私、私の下記個人情報を登録者、市、地区災害時要援護者支援班、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

本人 自署	フリガナ 宇都宮 一郎	住所 宇都宮市 旭1丁目1番5号	電話 番 号 632-2222
本人 自署	フリガナ 宇都宮 二郎	住所 宇都宮市 旭1丁目2番5号 佐藤アパート101号	電話 番 号 632-2222
本人 自署	フリガナ 宇都宮 三郎	住所 宇都宮市 旭1丁目3番5号	電話 番 号 632-2222

地区避難所 中央小

~~拠点福祉避難所~~

---

単位自治会名	旭2中央	1班
単位自治会長	電話番号 ( )	
担当地区民生委員	電話番号 ( )	

図. 1 4

**地域記入欄** **記載例**

私は、表記台帳登録者の避難支援者（基本的に情報伝達支援者を兼ねる）になることに同意します。  
※私、私の下記個人情報を登録者、市、地区災害時要援護者支援班、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

本人 自署	フリガナ	住所 宇都宮市	電話 番 号 632-2222
本人 自署	フリガナ	住所 宇都宮市	電話 番 号 632-2222
本人 自署	フリガナ	住所 宇都宮市	電話 番 号 632-2222

地区避難所 中央小

~~拠点福祉避難所~~

(例) ●●自治会 ●●班で支援します。  
 (例) ●●地区自主防炎会 ●●支隊で支援します。

---

単位自治会名	旭2中央	1班
単位自治会長	電話番号 ( )	
担当地区民生委員	電話番号 ( )	

## 4 「台帳」の点検・確認について

地域記入欄の記入が終わったら、内容に記入漏れがないか確認し、最終的に地区支援班の代表者に提出してください。

地区支援班の代表者は、一覧表に基づき、回収漏れや記入漏れがないか点検します。

⑨「台帳」の回収漏れや記入漏れなどを点検・確認【地区支援班】

地区支援班の手引き  
P. 4より

図. 15 避難支援者が個人の場合

避難支援者の氏名・住所・電話番号の記載確認

私は、表記台帳登録者の避難支援者（基本的に情報伝達支援者を兼ねる）になることに同意します。また、私の下記個人情報を登録者、市、地区災害時要援護者支援班、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

本人 自署	フリガ 氏名	〒124 4704 宇都宮 一郎	住所	宇都宮市 旭1丁目1番5号	電話 番号	632-2222
本人 自署	フリガ 氏名	〒124 4704 宇都宮 二郎	住所	宇都宮市 旭1丁目2番5号 佐藤アパート101号	電話 番号	632-2222
本人 自署	フリガ 氏名	〒124 4704 宇都宮 三郎	住所	宇都宮市 旭1丁目3番5号	電話 番号	632-2222

地区避難所 **中央小**

拠点福祉避難所

地区避難所の記載確認

単位自治会名	<b>旭2中央</b>	<b>1班</b>
単位自治会長	電話番号	( )
担当地区民生委員	電話番号	( )

単位自治会名・単位自治会班の記載

図. 16 避難支援者が組織の場合

避難支援者を自治会等の班対応する場合、余白欄に記載

私は、表記台帳登録者の避難支援者（基本的に情報伝達支援者を兼ねる）になることに同意します。また、私の下記個人情報を登録者、市、地区災害時要援護者支援班、消防署、警察署等の関係機関に提供することを承諾します。

本人 自署	フリガ 氏名		住所	宇都宮市	電話 番号	632-2222
本人 自署	フリガ 氏名		住所	宇都宮市	電話 番号	632-2222
本人 自署	フリガ 氏名		住所	宇都宮市	電話 番号	632-2222

地区避難所 **中央小**

拠点福祉避難所

(例) ●●自治会 ●●班で支援します。

(例) ●●地区自主防災会 ●●支隊で支援します。

単位自治会名	<b>旭2中央</b>	<b>1班</b>
単位自治会長	電話番号	( )
担当地区民生委員	電話番号	( )

## 5 「台帳」と「一覧表」の返却について

回収漏れ，記入漏れを点検した後，地区支援班の代表者がとりまとめの上，市へ返却します。



⑩地区支援班から市へ、「台帳」と「一覧表」を返却【地区支援班⇒市】

地区支援班の手引き  
P. 4より

### 市へ返すもの

- ◆地区支援班へお渡ししたものすべて  
(一覧表，台帳)

### 台帳の返却にあたっての留意点

- ①台帳の回収方法について  
⇒個人情報の漏えいを防ぐため，当事者間（代表者等と班員）で直接受け渡しするようにしてください。
- ②台帳の記入漏れがあった場合の対応について  
⇒記入者（班員）に確認し，訂正を行うようにしてください。

## 要援護者の特性

要援護者宅の訪問にあたっては、訪問の目的や制度の内容などをはっきり伝えて、要援護者等の理解を得てから話をさせていただく（地区支援班の手引きP. 6参照）ほか、要援護者の特性に配慮した対応を心がける必要があります。

### I 要援護者全般への接し方

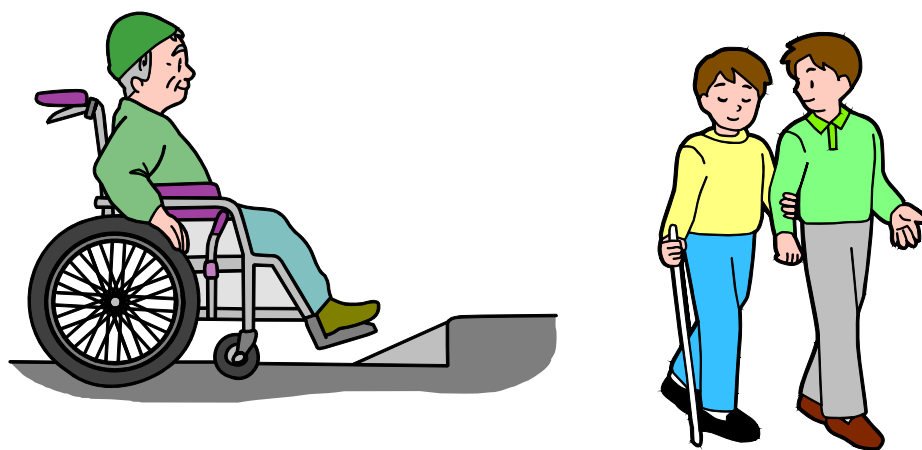
- ・むやみに大きな声で話したりしないなど、相手のプライバシーを最大限配慮する対応に努めてください。
- ・言葉が聞き取りにくい人も、自分の意思を伝えようとしていますので、繰り返しよく聞いて、理解するよう努めてください。
- ・本人が理解するため、本人の理解の程度に合わせてやさしく繰り返し説明してください。

### II 肢体不自由者への接し方

- ・応対する場合は、同伴者（介助者）がいても障がい者ご本人に直接話しかけていただき、ご本人の意思を確かめるようにしてください。
- ・車いす利用者などの障がい者は目線が低く、相手が立った姿勢で話をするとうるさく見上げる状態になり、疲労を感じます。話しをする場合は、身をかがめて障がい者と目線を合わせて話すように努めてください。

### III 視覚障がい者への接し方

- ・書類にサインなどをする場合、必要な項目の代筆をお願いすることもあります。



#### IV 聴覚障がい者への接し方

・聴覚障がいは、外見上判別しにくいことから、障がいがあることに気づいてもらえず誤解が生じやすい障がいです。したがって、以下のことに配慮ください。

- ①相手と1メートルくらいの距離で話すことが適切です。
- ②大き過ぎずはっきりとした声で、文節を区切ってお話してください。
- ③相手に正面を向いて、顔（口）の動きが見えるようにお話してください。

・上記の工夫でも聞こえない場合は、文字や絵を書く「筆談」によってコミュニケーションを図ってください。

#### V 知的障がい者への接し方

難しい言葉で話しかけられたり、話が早過ぎたりすると理解することが難しかったり、一度に複数の指示を与えると混乱してしまうことがあります。したがって、以下のことに配慮ください。

- ①障がい者本人にとって分かりやすい言葉で、本人に合わせた話し方に努めてください。
- ②2つ以上の事柄を同時に説明すると混乱します。ひとつずつ説明してください。



平成20年度

地区支援班マニュアル =地域台帳の作成にあたって=

平成21年1月 発行

〒320-8540

宇都宮市旭1丁目1番5号

宇都宮市 保健福祉部 高齢福祉課 632-2356~2358

障がい福祉課 632-2361~2363